

Umbrellaに関する国別のVPN制限について

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[概要](#)

はじめに

このドキュメントでは、Cisco Umbrellaへの接続に使用されるVPNを制限する国について説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、Cisco Umbrellaに基づくものです。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

概要

Umbrellaへの接続に使用されるIPSecトンネルなど、シスコがVPNを制限すると考える国のリストを次に示します。このリストは説明のみを目的としています。規制は国によって異なることが多く、警告なしに変更できます。

VPNが完全に禁止されている国：

- ベラルーシ
- イラン
- イラク
- カザフスタン
- 北朝鮮
- パキスタン

- ロシア
- シリア
- トルコ
- トルクメニスタン

VPNが限定的に禁止されている国：

- 中国¹
- コロンビア
- エジプト²
- オマーン
- サウジアラビア³
- UAE³
- ウガンダ
- ベネズエラ

¹中国：サイバーセキュリティとデータ保護の分野を含め、中国の法律/規制の状況は複雑で変化しています。シスコでは、すべてのお客様が法律顧問に相談し、中国国内にいる間のCisco Umbrellaの使用に関連する法的義務を理解することを推奨しています。

² エジプト：IPsecトンネルとセキュアWebゲートウェイ用AnyConnect Umbrellaモジュールの接続は、ビジネスインターネット接続を使用するビジネスまたはオフィスの場所からのみ機能するという報告があります。自宅やその他の非職場の場所（コーヒーショップなど）にいるユーザは、SWGまたはSIGに接続できません。Umbrella DNSサービスは、エジプト全域で機能しているようです。

³ サウジアラビアとアラブ首長国連邦：私たちのテストでは、これらの国の傘に接続する問題は示されていません。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。